国営阿賀野川左岸土地改良事業（農業用排水）における事業費の
負担区分の予定及び地元負担の予定基準を記載した書面

国営阿賀野川左岸土地改良事業（農業用排水）における事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準

1 事業費及び事業費の負担区分の予定

(1) 国営事業費 38,000 百万円（令和5年度単価。ただし、物価変動により将来変動することがある。）

内訳

第一種工事 27,117 百万円
 指定工程を除く第二種工事 10,883 百万円

(2) 負担区分の予定

工事の区分	国庫負担	県負担	市負担	地元負担
早出川頭首工（耐震化対策を除く。）、 町屋・橋田揚水機場、左岸中央幹線水路、 左岸低位幹線水路、 左岸高位幹線水路（荘之江分水工より上流区間）、 水管理施設	200/300	58/300	27/300	15/300
笹堀・小山田揚水機場、 東四ツ屋揚水機場、川瀬揚水機場、 木越・石曾根揚水機場、大蒲原第2揚水機場、 左岸低位東幹線水路、左岸低位西幹線水路、 左岸高位幹線水路（荘之江分水工より下流区間）、 橋田幹線水路、大蒲原幹線水路	150/300	87/300	42/300	21/300
早出川頭首工（耐震化対策）	200/300	90/300	10/300	—

2 土地改良法第90条の規定による市負担金の納入方法

本事業の施行に係る地域の新潟市、五泉市及び阿賀野市は、土地改良法（昭和24年法律第195号。以下「法」という。）第90条第9項の規定により、当該市が負担する負担金を新潟県に対して負担する。

3 土地改良法第 90 条の規定による地元負担金の納入方法

本事業の区域を地区とする新津郷土地改良区及び早出川土地改良区は、法第 90 条第 4 項の規定により新潟県が法第 3 条に規定する資格を有する者に対する負担金に代えて当該土地改良区からこれに相当する額として徴収する金銭を新潟県の定める条例に従い負担する。

4 市及び地元負担金の支払期間の始期

本事業に係る負担金の支払期間の始期は、本事業が完了した年度の翌年度の初日とする。

ただし、次の（１）及び（２）に掲げる場合は、それぞれにおいて定める年度の初日とする。

（１）本事業の完了する以前において、本事業の施行に係る地域内にある土地の一部につき、本事業の完了によって受けるべき利益の全てが発生したと認められる場合は、当該施行地域内にある土地の一部に係る部分の額については、原則としてその利益の全てが発生した年度の翌年度

（２）土地改良事業計画概要書に明記する指定工程以外の工事に係る部分の額については、原則として当該工事が完了した年度の翌年度

5 地元負担の予定基準

新津郷土地改良区及び早出川土地改良区は、定款の定めるところにより本事業の施行地域内の農用地につき、地積割を基準として賦課する。

6 特別徴収金

本事業の施行に係る地域内の土地につき法第 3 条に規定する資格を有する者は、当該事業の工事の完了につき法第 113 条の 3 第 3 項の規定による公告があった日から起算して、8 年を経過しない間に、当該土地をこの事業の計画において予定した用途以外の用途（以下「目的外用途」という。）に供するため所有権の移転等をした場合又は当該土地を自ら目的外用途に供した場合（当該土地を目的外用途に供するため所有権の移転等を受けて、目的外用途に供した場合を除く。）には、法第 90 条の 2 の規定により特別徴収金を徴収されることがある。